

令和3年度岡山県障害者技能競技大会

製品パッキング 競技課題

1. 課題

競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

(配布総数は蓋12個、身12個、合計24個)

競技課題 2 緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て(ダンボール)

(配布総数は丸穴10個、四角穴10個、合計20個)

2. 実施内容及び実施手順

(1) 競技課題ごとに競技の説明を行い、練習してから競技します。

(2) 各競技は、説明図のとおりです。

(3) 出来上がったものは、同じ向きに重ねて置いてください。

3. 実施時間

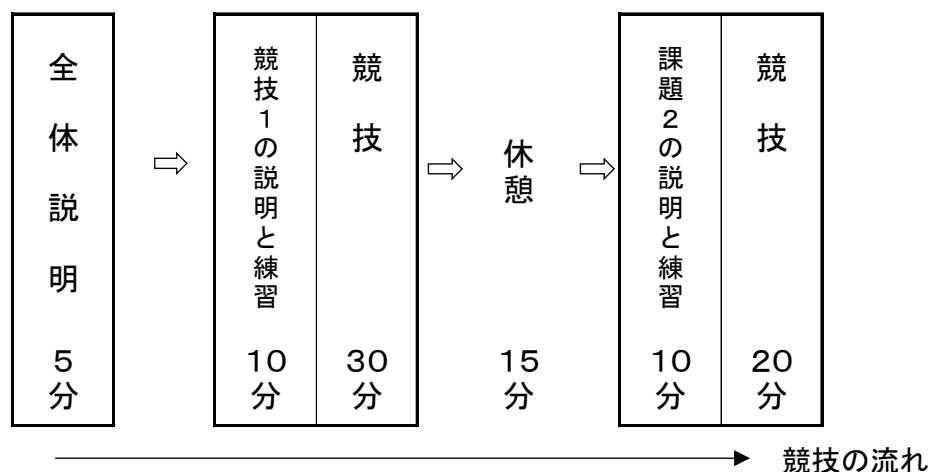
(1) 全体説明 : 5分

(2) 各競技課題の説明と練習 : 課題1⇒10分、課題2⇒10分

(3) 競技時間 : 課題1⇒30分、課題2⇒20分

(4) 競技間の休憩 : 15分

(5) 競技全体 : 休憩を入れて90分の予定です。



4. 競技審査のポイント

競技課題 1 化粧箱(蓋・身)の組み立て

お客様に届く化粧箱です。身と蓋をそれぞれ組み立て、身に蓋をします。

身と蓋が揃って完成です。

手順に従い、順番通り丁寧に組み立ててください。

採点は、出来栄を重視して行います。

① 折り目がしっかりと折れているか。

・きちんと立体になっているか

※折り目をつける順はどこからでもかまいません。

② できばえが良いかどうか。

・しわや汚れがないか

・余分な折り線(間違った折り線)が入っていないか

③ 正しい組み立てが出来ているか。

・順番通りの組み立てになっているか

・化粧箱のヘリの厚みがきちんとつくられているか

④ 出来た数量より正確さと出来栄を優先する。

⑤ 時間内で出来た数量がどれだけあるか。

競技課題 2 梱包緩衝材(丸穴・四角穴)の組み立て(ダンボール)

商品が壊れないようにする緩衝材です。

採点は、数量と出来栄を重視して行います。

① 折り目がしっかりと折れているか、

・きちんと立体になっているか。

※折り目をつける順は、どこからでもかまいません。

② 正しい組み立てができているか。

③ 指定された数量を時間内でどれだけ作成したか。

5. 注意事項

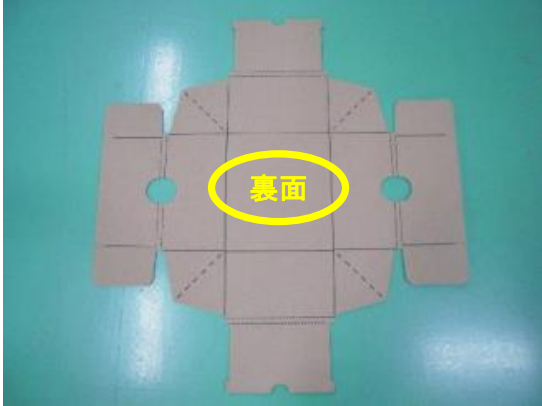
①競技の席は決められています。

②詳しい指示事項は、競技当日審査委員の指示に従ってください。

【競技課題 1 - 1】

化粧箱（蓋）の作成

化粧箱蓋展開図

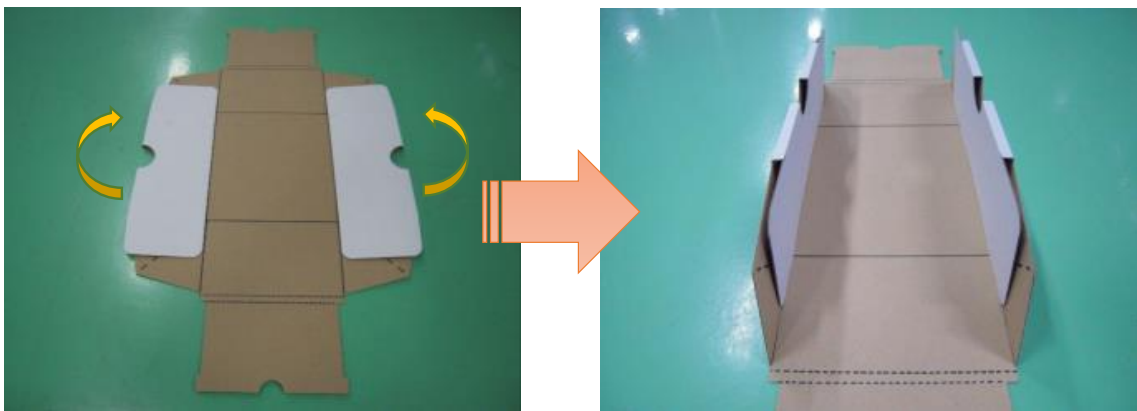


化粧箱蓋完成図



※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
※競技材料はカットのみの材料です。そのため層取り作業が必要となります

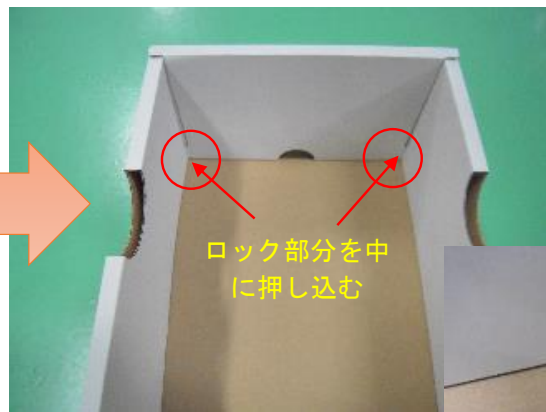
1. 額部分を内側に折り、額部分全体を立ち上げる。



2. 内フラップを内側に折る。
 その後、外側フラップのミシン目を内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を中に押し込む。



4. 反対側も同様に折り完成。
はんたい がわ どうよう お かんせい



【競技課題 1 - 2】

化粧箱（身）の作成

化粧箱身展開図

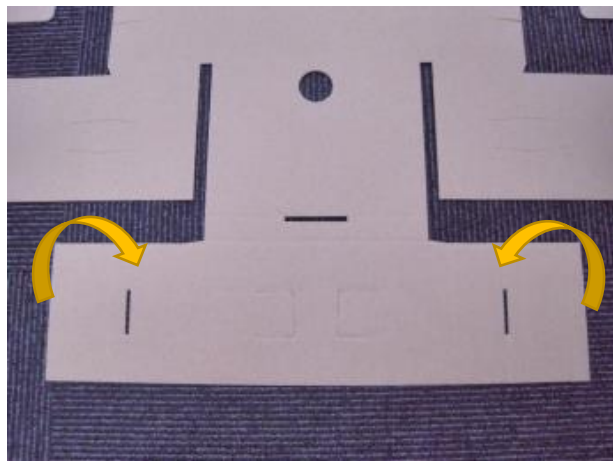
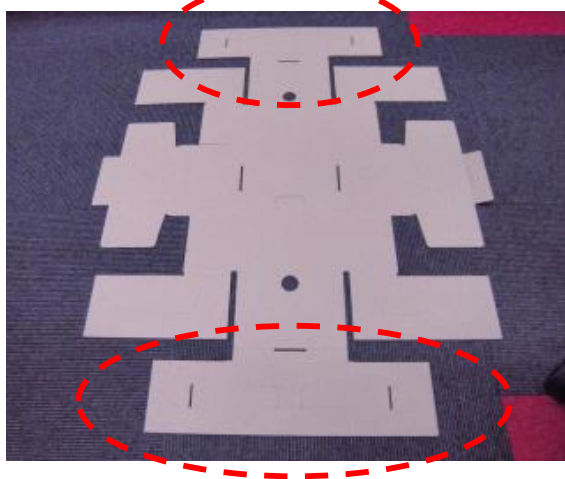


化粧箱身完成図

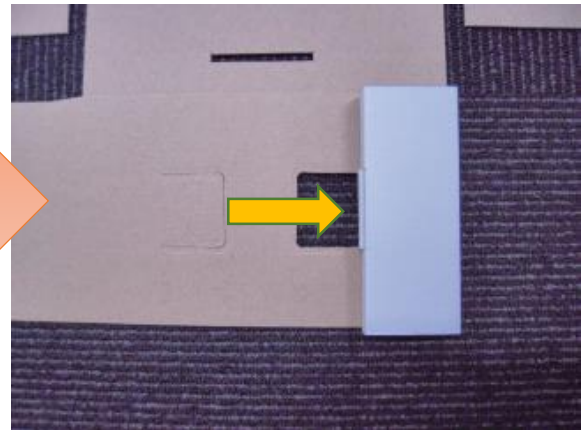
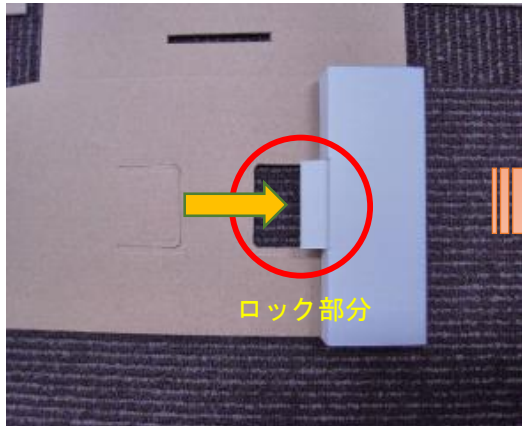


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
※競技材料はカットのみの材料です。そのため屑取り作業が必要となります

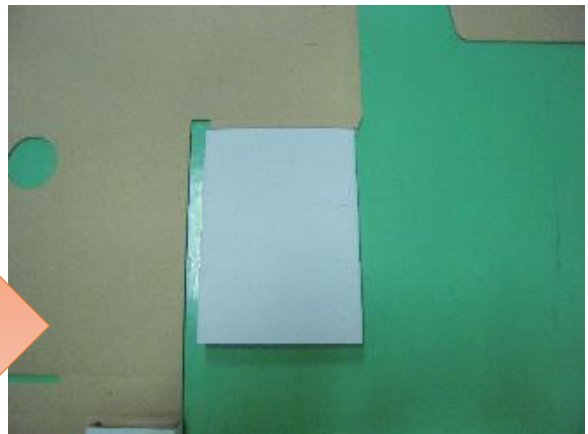
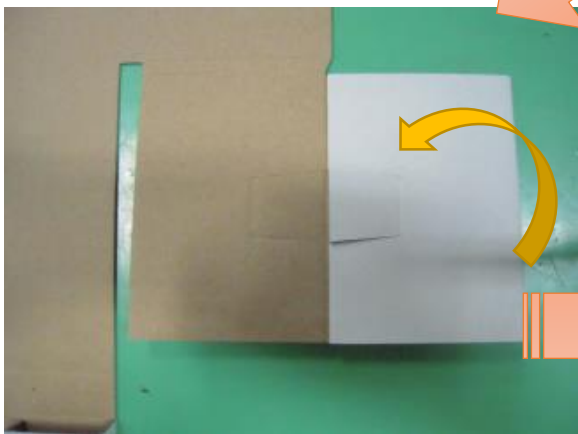
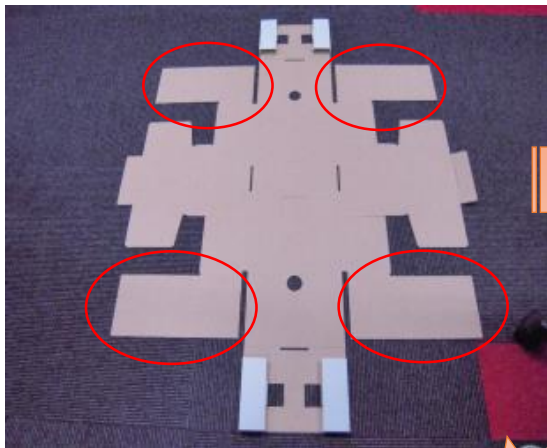
1. はじめに丸印の部分から折ります。
端の部分を内側に巻くように罫線に合わせて折る。



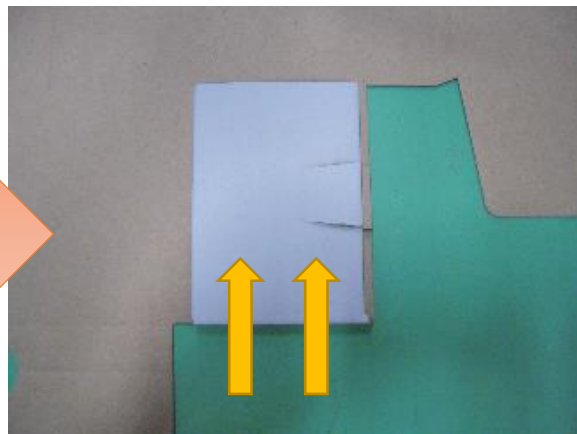
2. 折った部分の穴に、ロック部を下から立ち上げ差し込む。
これを計4か所、同様に折る。



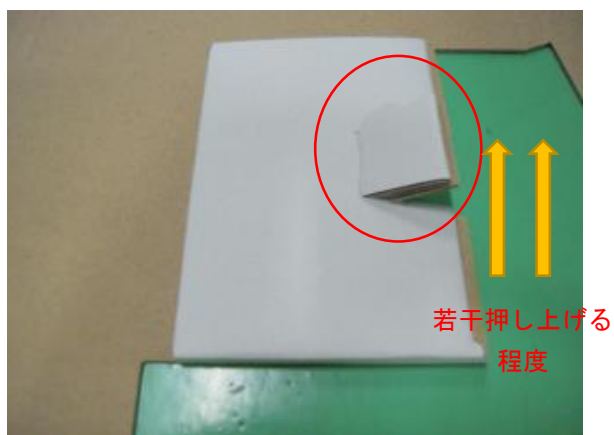
3. 丸印の部分から端まで裏側に合わせ内側に折る。



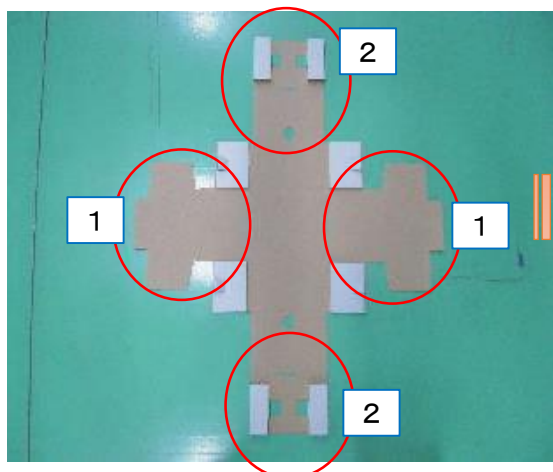
4. 本体中心ほんたいちゆうしんに向かって罫線むに合わせて折る。
けいせん あ お



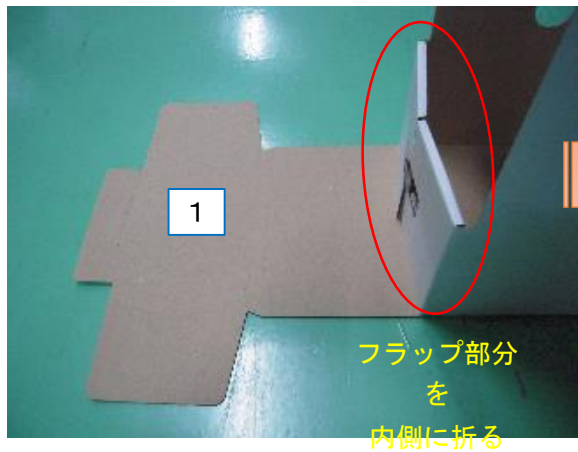
5. ロック部分ぶぶんを下したから押し上げロックする。
お あ
これを各部かくぶ、計4か所けいしよ どうよう同様に折る。
お



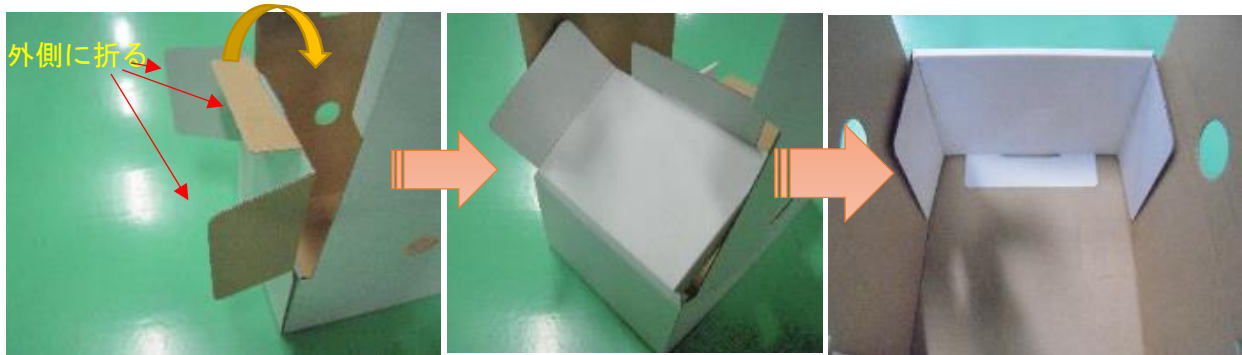
6. 2の部分ぶぶんを立ち上げる。
た あ



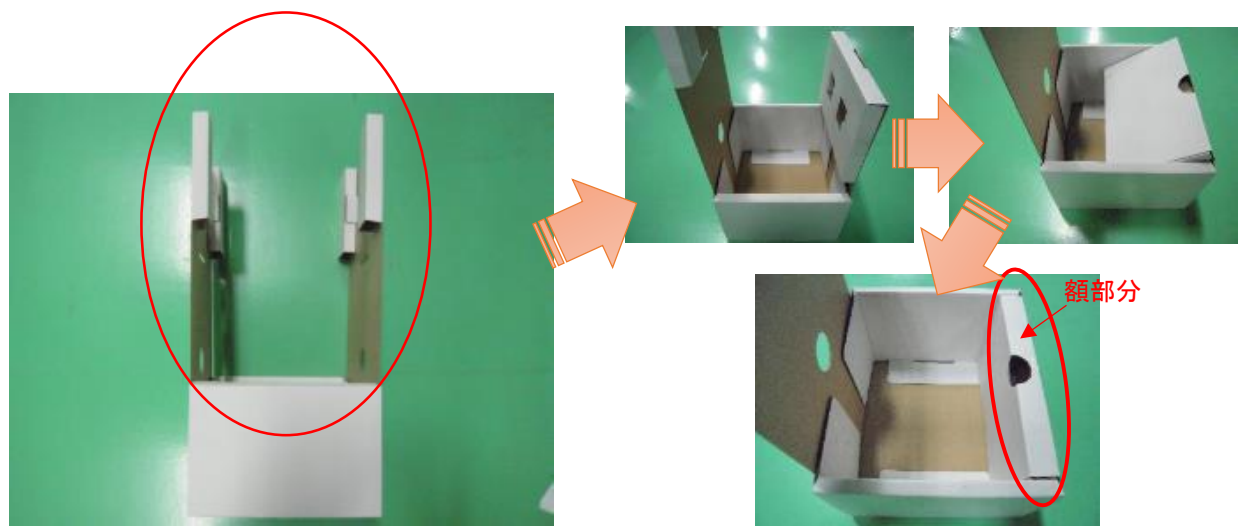
7. フラップ部分^{ぶぶん}を内側に折り、1の部分^おを立ち上げる^{たあ}。



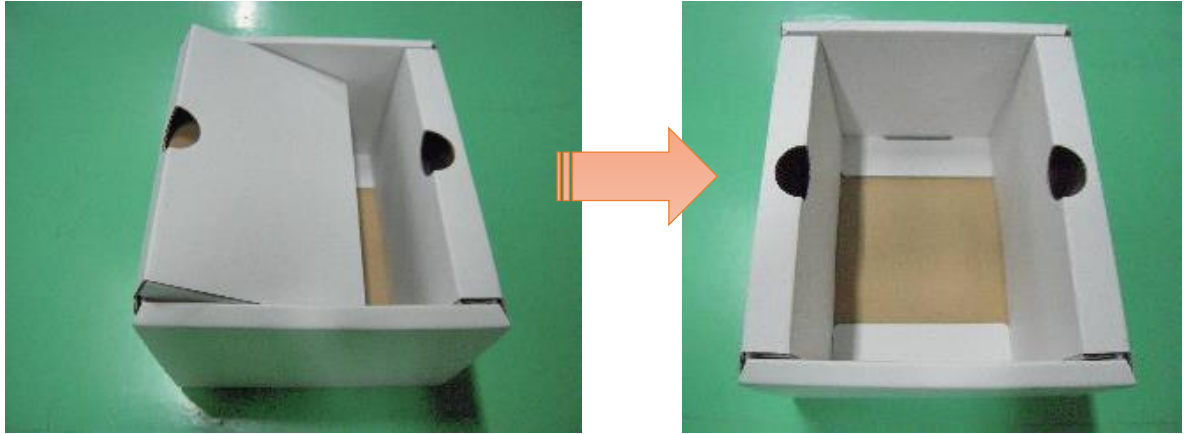
8. 1の部分の先端^{せんたん}を外側に3か所折り、^{そとがわ}本体^{しよお}内側に折り込む。反対側も同様に折る。
^{ほんたい}内側に折り込む^お。反対側も同様に折る^{ほんたいがわ}。



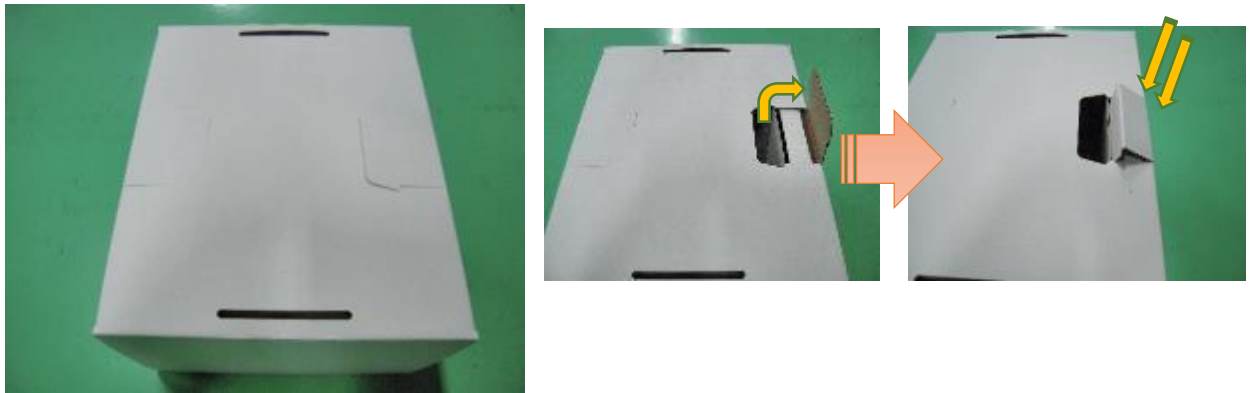
9. 2の端の部分^{はし}から罫線^{ぶぶん}に合わせ折り、^あ額の部分^おが平らになるまで中に折り込む。
^{がく}額の部分^{ぶぶん}が平らになるまで中に折り込む^{なか}。



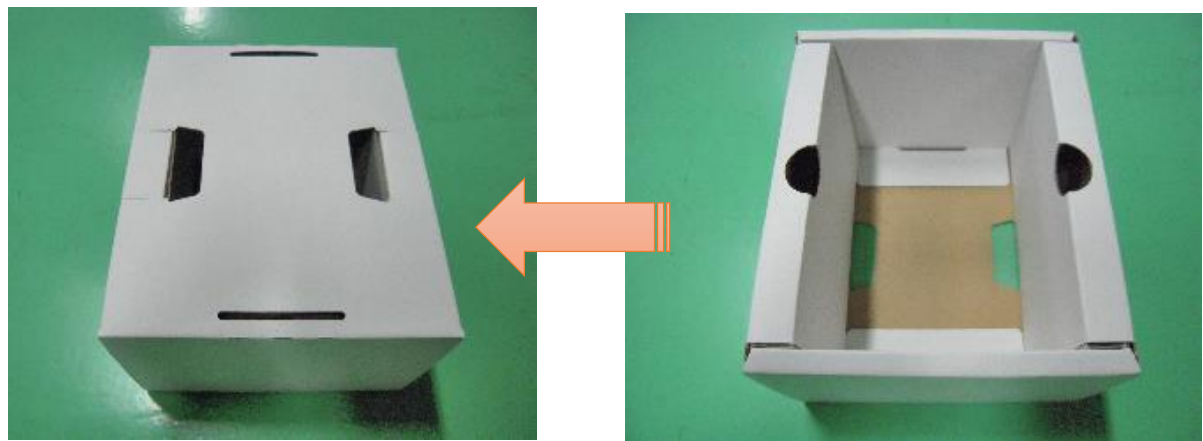
10. はんたいがわ どうよう お 反対側も同様に折る。



11. うら した がわ うえ 裏(下)側を上にし、ぶぶん うらがわ ロック部分を裏側から
お だ 押し出し、あな そうにゆう 2の穴に挿入する。
はんたいがわ どうよう あな そうにゆう 反対側も同様に穴に挿入する。

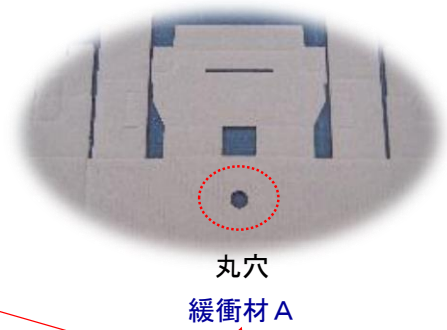
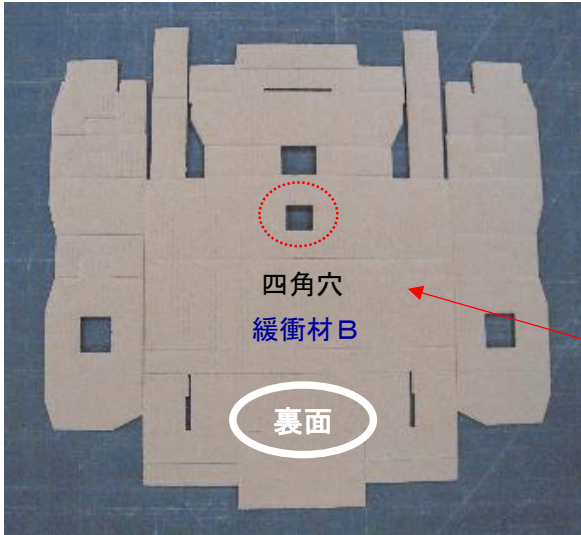


12. しょ 2か所のロックができ出来たら、そこぶ した 底部を下に
む か かんせい 向きを変え完成。



【^{きょうぎ}競技課題2】 ^{かんしょうざい}緩衝材の作成 ^{さくせい}

てん かい ず
展 開 図



※緩衝材は2種類あります

※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

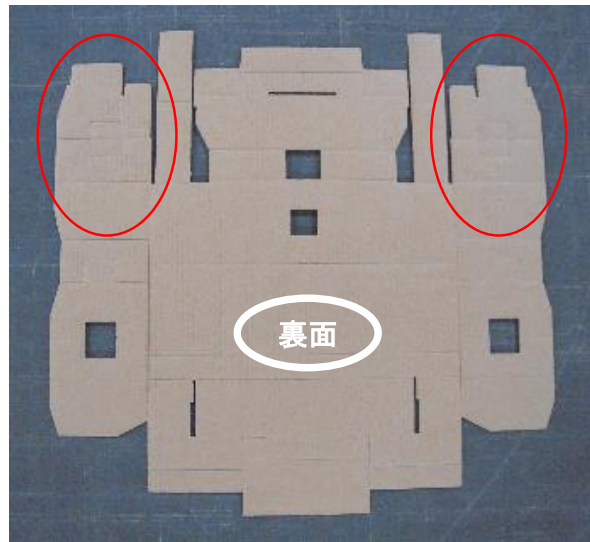
かん せい ず
完 成 図



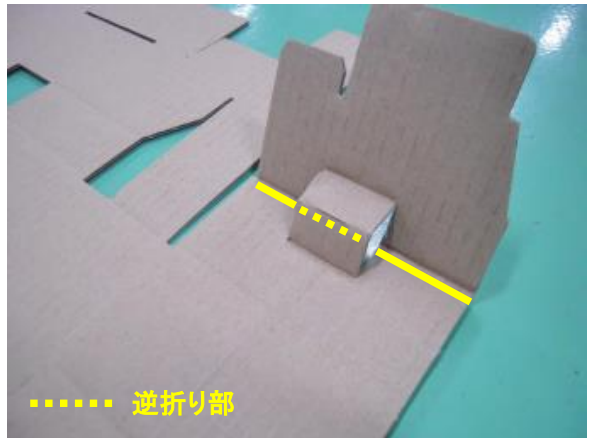
組立完成図



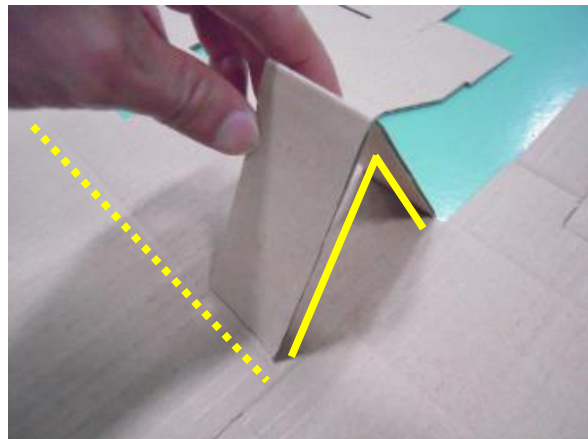
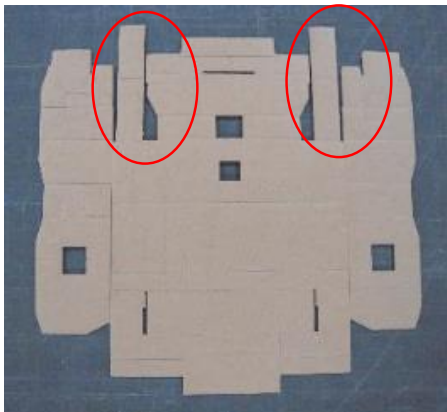
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通です。(写真は緩衝材B)
 緩衝材の裏面を上にし折ります。
 最初に○印の箇所から折ります。



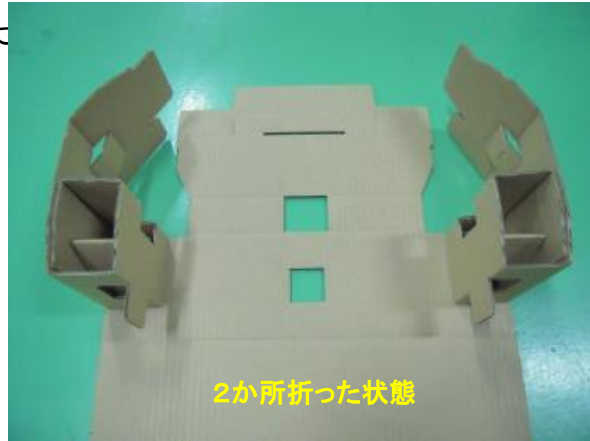
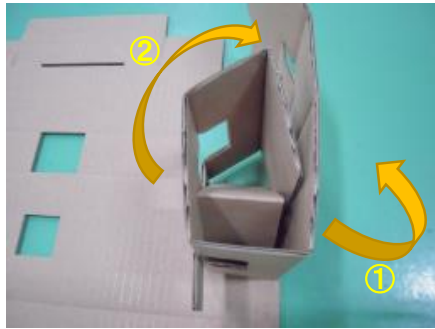
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



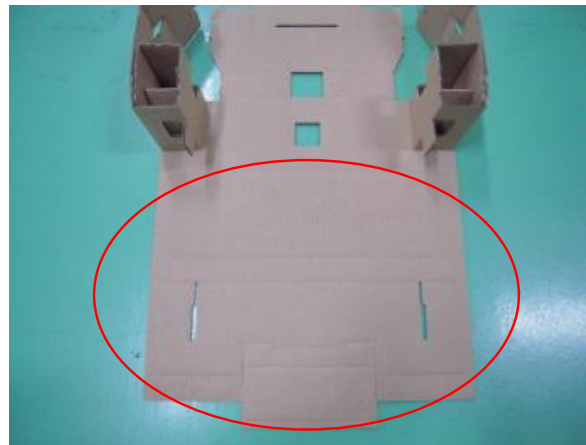
3. ○部を点線部分の罫線に合わせ折り込み三角をつくる。



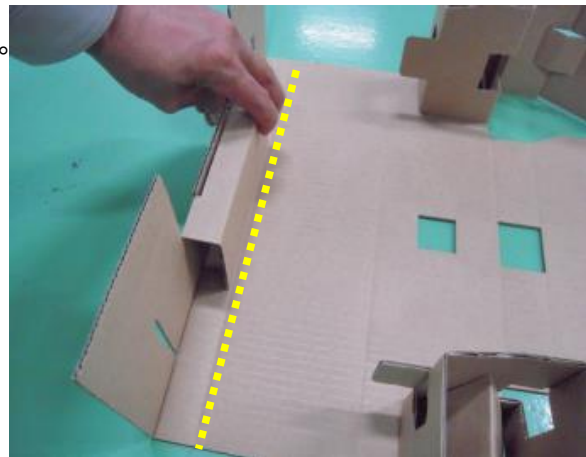
4. 袖部分^{そでぶぶん}を立ち上げ、3で折った三角部分^{さんかくぶぶん}に巻き付けるように折り込む。



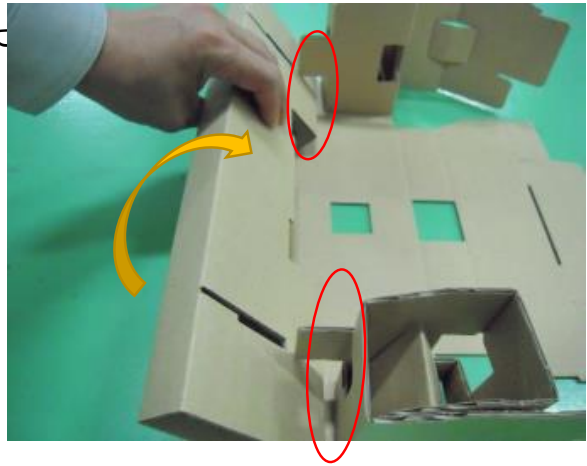
5. ○で囲んだ部分^{かこぶぶん}を折ります。



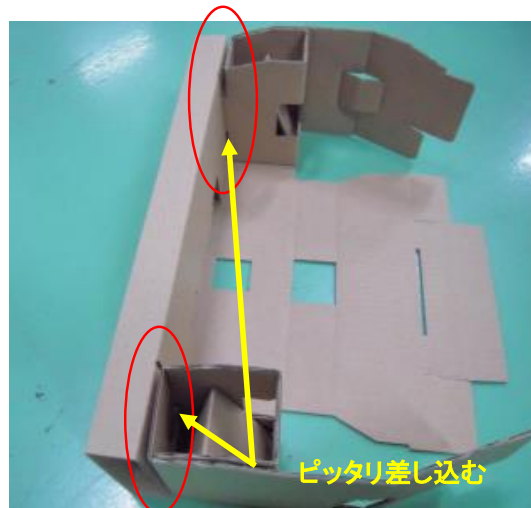
6. 中心部^{ちゅうしんぶ}を点線部^{てんせんぶ}の罫線^{けいせん}に合わせ折ります。



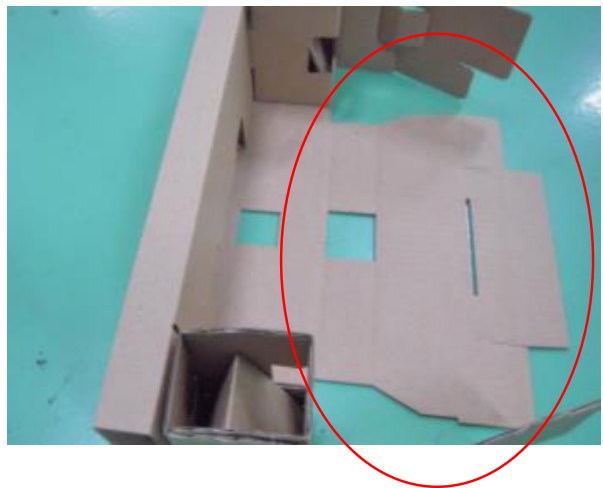
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に立ち上げながら折り込む。



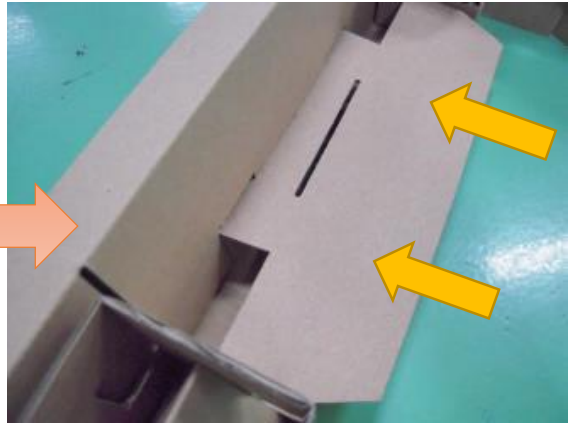
8. 穴部に袖部分の凸部分を差し込みながら全体を立ち上げ折り込む。



9. ○で囲んだ部分を折ります。



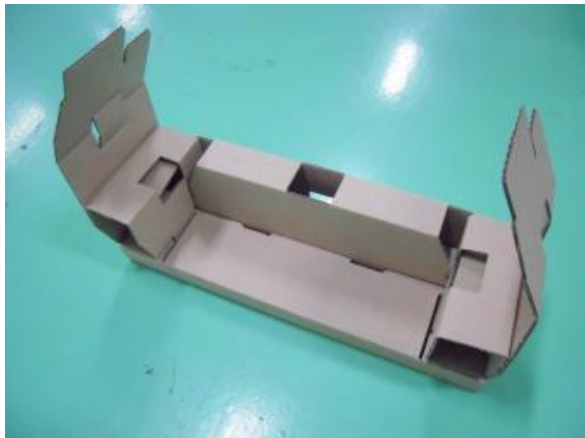
10. 先端部3か所を折りながら矢印方向におこし込む。



11. 全体を折り込み、本体にピッタリとおこし込む。



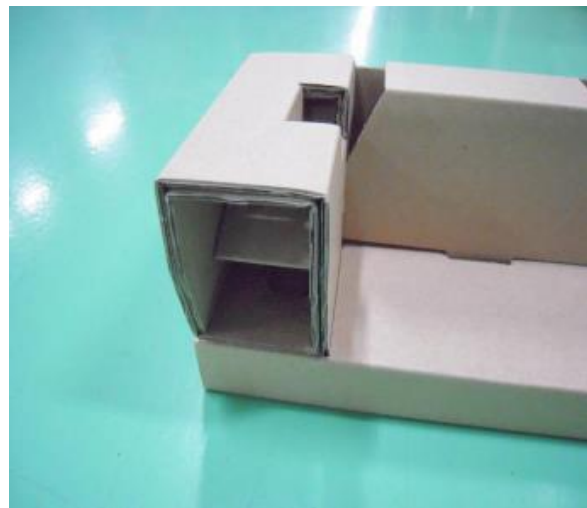
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



13. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



14. 反対側も同様に、本体に差し込む。



15. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認し完成。これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ5個ずつ完成させる。

